

平成20年度における 新規・拡充事業一覧

(単位：千円)

事業名	予算額
地域づくり事業(新)	93,000
住民協働事業(拡)	12,343
旧福島貯木場敷購入費(新)	27,500
移住交流事業(新)	3,091
地域交通システム運行事業(拡)	196,620
介護予防事業(拡)	30,585
福島老人憩いの家改修事業(新)	8,100
子育て支援事業(拡)	1,543
予防対策事業(拡)	14,863
母子保健事業(拡)	9,493
食育推進事業(拡)	511
合併浄化槽維持管理補助金(新)	5,280
住民との協働による有害鳥獣追払い事業(新)	15,356
そばコンバイン購入費(新)	14,000
県営中山間農地防災事業(新)	2,000
木曾温泉整備事業(新)	76,000
除雪機械整備事業(新)	9,653
自然災害防止事業(拡)	96,350
町営住宅火災警報器設置事業(新)	7,862
特別支援教育支援員児童介助員の配置(拡)	6,875
ジュニアスポーツ補助金(拡)	4,029

平成20年度特別会計の概要 (単位：千円)

会計名	20年度	
	予算額	一般繰入
国民健康保険特別会計	1,252,863	43,578
老人保健特別会計	206,421	16,000
後期高齢者医療特別会計	150,637	28,000
診療所特別会計	118,733	8,000
公共下水道特別会計	915,313	424,000
集落排水等特別会計	148,811	121,500
簡易水道等特別会計	399,796	114,000
スキー場特別会計	0	0
水道事業会計	257,240	0
合計	3,449,814	755,078

より充実した 地域づくりを目指して

本年度の予算では合併後の4地域の活動を充実するため、各支所の裁量で使える予算として組みました。これにより地域住民に対して、柔軟に対応できる支所体制が確立され、地域自治組織の活動をやりやすくするものです。

子育て支援、予防対策、母子保健事業等の福祉に関する事業も拡充が図られています。

地域交通システムについても、多くの方に利用していただくための事業を予定しています。

有害鳥獣追払い事業や合併浄化槽管理補助事業など新規事業にも積極的に取

り組む予算となっています。町の財政基盤安定のために起債償還、低利資金への借り換えも積極的に起こない、実質公債費比率を年度末には20・4%まで減じる予定です。

予算総額は減じていますが、厳しい財政状況のなかでいかに地域づくりをおこなうかを議論し、本年度の予算は可決されました。

